

第13回「市長と語るタウンミーティング」を開催しました

1 日 時 令和6年11月8日(金曜日) 午後7時00分～

2 場 所 善通寺市役所 4階 秘書広報課 特別応接室

3 参加者

善通寺市文化協会獅子舞保存会会長 氏家 寿士 様

赤門筋獅子組 西坂 英司 様

財の神獅子組 川向 敦支 様

佐古獅子組 上田 英之 様

町若獅子組 大平 寿 様

木徳東獅子組 林 明宏 様

皇子獅子組 矢野 信次 様

香川県伝統工芸士 秋山 賢二 様

南町ちょうさ復活関係者 柳川 和弘 様 計9名

4 会議の概要

【テーマ】獅子舞の継承について

1. 開会
2. 主催者挨拶
3. 参加者紹介
4. 獅子舞の継承について 概略説明
5. タウンミーティング
6. 閉会

5 いただいたご意見

【テーマ】獅子舞等の最大の魅力と最大の課題	
発 言 者	ご 意 見
林 様	<ul style="list-style-type: none"> ・獅子組を構成しているのが13軒なので、殆どの家から人を出してもらっており、地域の結束があるというのが最大の魅力。年齢差のある人も獅子組を通して仲良くなり、一緒に釣りに行く等普段から地域の繋がりに役立っていると感じる。県外に居住していても祭りのために帰省して参加してくれる人もいる。 ・課題は規模が小さいため、常に人手不足であることと、お花代等もあまり集まらず資金が少ないこと。また1つの自治会の中に獅子組が2つある状態なので練習場所として集会所を使用することができない。そのため、練習は個人の家等を持ち回りで提供して行うことになり、新規で参加する人が躊躇う原因となっていると思われるが、新しく集会所を作る資金もない。
大平 様	<ul style="list-style-type: none"> ・20代の若い世代の人たちを中心に熱意とこだわりを持って獅子舞の練習をしている人が多い。それぞれ皆がお互いを高め合っているところが魅力を感じる。 ・課題は、やはり子どもが少ないということ。自分が子どもの頃は30人位子どもがいたが、現在高校生は殆どおらず、小学生・中学生は12~13人位。子どもの友達や保護者の友人などの地区外の人でも獅子組に参加可能としており、女の子も参加しているがそれでも少ないと感じる。
上田 様	<ul style="list-style-type: none"> ・獅子組には小学校区の違う子どもたちがいるが、祭りの時期に集まると直ぐに仲良く打ち解けているので、仲間づくりに役立っていると感じる。また、学校ではあまり喋らない子であっても、昔からの顔見知りの子たちとは会話が弾んでいる。そういう学校以外の居場所になっている部分が良いと感じる。また、大学等で県外に出た人も祭り好きの人は帰ってきて獅子組に参加してくれている。最近では動画を送り合ったりリモートで練習して当日参加する人もいる。 ・課題としては、平日の練習などは仕事の兼ね合いもあって大人の集まりが難しくなっている。子どもも部活動やクラブ活動をしていると、祭りの当日に試合などが入ってしまい、参加できないということも多い。

発 言 者	ご 意 見
川向 様	<p>・子ども同士誘い合って楽しく参加しているのが魅力。地区外の子どもも参加可能にしているので参加してくれており、ありがたいが、地元の子どもが少ないのが残念に思う。地元の家が建たないので、誘いにいくことができない。</p> <p>・和唐内獅子舞※1については、通常の自治会の獅子舞とは異なるので、市内の色々なところから参加してもらいたい。</p> <p>※1 善通寺町財ノ神地区の鎌倉権五郎影政神社に古くから伝わる、近松門左衛門の「国姓爺合戦」を題材とした珍しい獅子舞。「国姓爺合戦」は、17世紀に長崎県平戸市で誕生した鄭成功（和唐内）が7歳の時に明（みん）に渡り、第18代明朝皇帝の知遇を受け明朝復興のために活躍するという内容で、獅子舞では、和唐内が千里の竹やぶに迷い込み虎に襲われたところ、天照皇大神宮のお札の威徳により虎を退治した様子が芝居風に演じられる。この地区の若者が古くから伝わっていた獅子舞に、この虎退治の物語を取り入れ、氏神の祭礼などで奉納したのが始まりと言われている。</p>
西坂 様	<p>・お大師さん（総本山善通寺）の目の前で練習をしているので、鉦の音が鳴ると道行く人が寄ってきてくれて、周りを囲んで見てくれるのが魅力。課題としては、ほかの獅子組とも同様、子どもが少ないこと。塾のお迎え待ちの子に声を掛けて勧誘などを行っている状態。</p>
矢野 様	<p>・子どもが神社について興味を持ってくれるのが魅力。神社同士の関係や、祀っている神様や格式などに興味を持ってくれ、それを通して地域に対する興味を持ってきているのが良いことだと感じる。</p> <p>・秋祭りは非常に盛り上がるが、それは年に1度のこと。間を繋いでいかないと人が徐々に抜けていってしまう。そこで、皇子獅子組では年明けと同時に上櫛神社で獅子舞をすることを最初に取り組んだ。そのお陰もあり、手伝いをしてくれる女性も含めると100人を超える大所帯であり、道具の購入や修理費のための積み立てもできており、資金面でも困ってはいない。ただ、男性のみで獅子舞をしているため、女性差別ではないかという声も上がっており、いずれはその辺りを検討すべきだと考えている。</p> <p>・コミュニティ助成を受けているが、皇子獅子組は9つの自治会で1つの獅子組であるため、獅子組＝単位自治会という現行の考え方はすぐわかないと感じる。獅子組は1つの自治会に紐づいているわけではないので、その辺りは考慮してほしい。</p>

発 言 者	ご 意 見
柳川 様	<ul style="list-style-type: none"> ・(復活させたちょうさについて) 回したり揺らしたりするのがちょうさの魅力。しかし、最近土台が弱ってきていてあまりそのような挙動ができなくなっている。 ・コストはかかるが、昔のようにはお花代は集まらない。昔はギャラも出せたが、今は難しい。 ・ダカ※2の面を被ってちょうさを担いでくれると一番良いのだが、面を被ると視界が悪く足元が見えないので被ってもらえない。また、ダカの面や衣装はこだわっている人が多く、自前で高価な面や衣装を用意しているので、壊したくないという点もある。 ・夏の善通寺まつりで獅子組の人にも手伝ってもらい、ちょうさを出してはどうか。ちょうさの周りをダカが囲んで歩いてもらえると格好良いのではないか。またそこから獅子舞に対する興味に繋がるのではないか。 <p>※2 いわゆる天狗のこと。</p>
秋山 様	<ul style="list-style-type: none"> ・空海まつりでの獅子舞は、長すぎず丁度良いと思う。現在は市内の獅子舞だけだが、他の市町から獅子舞を呼ぶと地元の獅子舞にも良い刺激になるし、インスタ等で市外の人にも広めてもらえるのではないか。 ・地元の獅子組は現在自治会の人以外が入ることはできないが、他の獅子組は自治会外の人を入れる等の情報がオープンになると、それが刺激になって変わっていくのではないか。
【テーマ】獅子舞を盛り上げていくためにどうすれば良いか	
発 言 者	ご 意 見
氏家 様	<ul style="list-style-type: none"> ・(空海まつりで獅子舞のコンテストをしてはどうかという意見に対して) どの獅子組も自分のところの獅子舞が一番だと思っているので、コンテストをして賞金を出すというのはすぐわないのではないか。 ・空海まつりの前夜祭としてお寺の中をライトアップして獅子舞をすると綺麗で良いのではないか。また、4月4日を「獅子の日」としてイベントをしてはどうか。 ・以前丸亀の保育所からの依頼により、出前で獅子舞を教えるというイベントがあった。幼稚園や保育所等の子どもに出前で獅子舞を教えるなどのイベントをすると、子どもが獅子を好きになって獅子組に入ってくれるようになるのではないか。 ・護国神社の春季例大祭の際にも2、3組の獅子組が出ているが市外からも呼んではどうか。

発 言 者	ご 意 見
矢野 様	<ul style="list-style-type: none"> ・油単※3がすごく綺麗なので、頭を付けた状態の油単を広げて展示するのはどうか。木徳の毛獅子などもどういう素材を用いているなどの説明をすると知らない人が多いので興味を持ってくれるのではないか。 <p>※3 獅子の胴体部にあたる布のこと。油単は獅子組ごとに異なる。</p>
上田 様	<ul style="list-style-type: none"> ・昔は小さな獅子頭が売られていたが、現在は作り手がいなくて売られていない。ダンボールのような素材でも良いので獅子頭のキットを作成してイベント等で作ってもらおうと獅子舞に対する興味が沸き、では次は本物を見ようなどと関心を繋いでいくことができるのではないか。 ・(空海まつりで獅子舞を3か所に分かれて使っていることに対して) 以前のように1か所の方がやはり音がすごくて迫力があつたと思う。見に来てくださっていた方からも別の獅子舞を見て移動している間に獅子舞が終わってしまっていてもっといろいろな獅子が見たかったという声も聞いた。一方で3か所に分かれる方が音は聞きやすく、混雑していないので見易いと思う。
秋山 様	<ul style="list-style-type: none"> ・(小さな子ども用の獅子頭の作成について) 量産するのと1つ1つ手作りするのでは、やはり趣が違う。どちらを広げていくかとなると、やはり手作りの方がより本物に近いものが出来ると思う。 ・油単が綺麗なので、善通寺獅子という獅子の図鑑やダカの図鑑などを作ってはどうか。 ・観光交流センターで以前油単を飾っていたことがある。4月4日を獅子の日として、観光交流センターいっぱい飾ってはどうか。 ・市内の獅子組には豪華な獅子頭も多いので、それを前面に出していくと格好良いと思って継承者も増えていくのではないか。
川向 様	<ul style="list-style-type: none"> ・獅子舞も時代に合わせて変化していった良いと思う。以前は女の子を入れなかったが、今は女の子にも手伝ってもらわないと獅子舞ができない。子どもも少なくなっているし、時代に合わせて変わっていく必要がある。
柳川 様	<ul style="list-style-type: none"> ・獅子組に入りたいがどこの獅子組に入れば良いのか分からないと困っている人がいる。そういう際の窓口になってくれるところがあれば良いのではないか。